

令和7年度進行管理・評価シート
金沢市歴史的風致維持向上計画（平成30年3月26日認定）
（最終変更 令和8年3月23日）

□進捗評価シート(様式1)

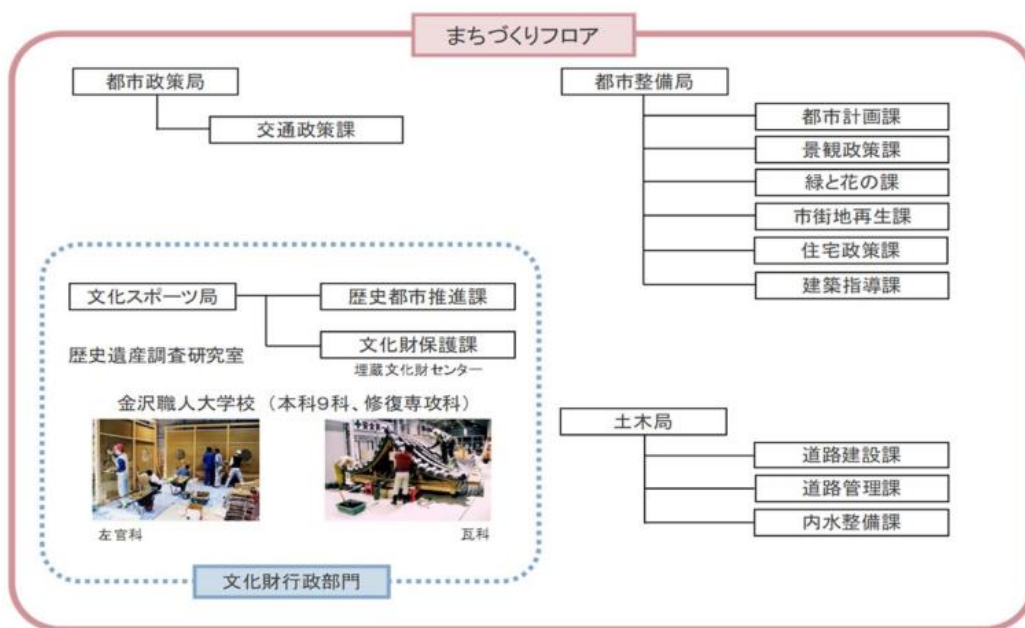
①組織体制(様式1-1)		
1 まちづくりフロア、金沢職人大学校の活用		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 景観計画の活用		2
2 都市計画の活用		3
3 屋外広告物の規制		4
4 市独自条例の運用		5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 金沢城公園整備事業		6
2 「土清水塩硝蔵跡」復元整備事業		7
3 野田山墓地整備事業		8
4 伝統的寺社建造物修復事業		9
5 長町景観地区保全活用事業		10
6 金澤町家再生活活用事業		11
7 にし茶屋街修景整備事業		12
8 文化財保存助成事業		13
9 県指定文化財助成事業		14
10 景観修景事業		15
11 歴史的建造物保存活用事業		16
12 文化財ボランティア活動支援事業		17
13 市内庭園調査事業		18
14 歴史的建造物保存修理アドバイザー制度事業		19
15 旧鶴来街道(県道～六斗広見、蛤坂)修復整備事業		20
16 下新町通り修景整備事業		21
17 ひがし茶屋街無電柱化事業		22
18 旧北国街道(ふくろう通り)無電柱化事業		23
19 金沢城お堀通り(尾崎神社前)無電柱化事業		24
20 観音町通り無電柱化事業		25
21 (都)寺町今町線東山～森山無電柱化事業		26
22 (都)専光寺野田線寺町3丁目～5丁目無電柱化事業		27
23 (都)小立野線無電柱化事業		28
24 旧古寺町無電柱化事業		29
25 浅野川風情の道整備事業		30
26 こまちなみ保存事業		31
27 川筋景観保全事業		32
28 眺望景観形成事業		33
29 木の文化都市・金沢 創出モデル事業		34
30 (都)寺町今町線森山～山の上無電柱化事業		35
31 斜面緑地保全育成事業		36
32 良好な広告景観形成事業		37
33 観光案内板整備事業		38
34 多言語化事業		39
35 人材育成事業		40
36 建築文化発信事業		41
37 公共シェアサイクル「まちのり」運営事業		42
38 加賀百万石回遊ルート魅力向上事業		43

39 金沢百万石まつり開催事業	44
40 工芸工房開設奨励事業	45
41 芸妓文化継承支援事業	46
42 金沢の茶屋文化継承事業	47
43 金沢の茶屋文化継承資金利子補給事業	48
44 伝統産業技術研修者育成事業	49
45 加賀宝生子ども塾事業	50
46 金沢素嚙子子ども塾事業	51
47 金沢工芸子ども塾事業	52
48 金沢・茶道子ども塾事業	53
49 子どもマイスタースクール	54
50 旧町名復活事業	55
51 わくわく子ども文化祭開催事業	56
52 職人大学校機能強化事業	57
53 薦づくり担い手育成事業	58
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存・活用の推進	59
2 文化財の修理(整備)の推進	60
3 文化財の防災	61
4 文化財の保存及び活用の普及啓発	62
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	63
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 住民意識の向上	64
2 歴史的建造物(戦前建築物)の減失数の下げ止まり	65
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	66

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
まちづくりフロア、金沢職人大学校の活用		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	文化財保護とまちづくりの整合を図るため、関係課を「まちづくりフロア」として一体的に集中配置することにより、関係課の部局横断的な連携の強化を図っている。 藩政期から伝承されてきた伝統技能を継承していくため、平成8年に金沢職人大学校を開校し、中堅職人を対象とした伝統的で高度な技の伝承と保存、人材育成に取り組んでいる。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・法定協議会:開催回数1回(書面開催) ・歴史都市推進プロジェクト会議(庁内22課):開催回数1回 ・金沢職人大学校の修了生数(のべ人数):本科420名、修復専攻科320名		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		金沢職人大学校については、修了生が修得した技術を活かせる場が必要であり、伝統的建造物群保存地区の保存や金澤町家の保全・活用等を通じて、そうした場の拡大を図っていく。

状況を示す写真や資料等



歴史まちづくり推進のための組織体制



金沢の職人技術を市民に広く体験してもらうために開いている市民公開講座（金沢職人大学校にて開催）

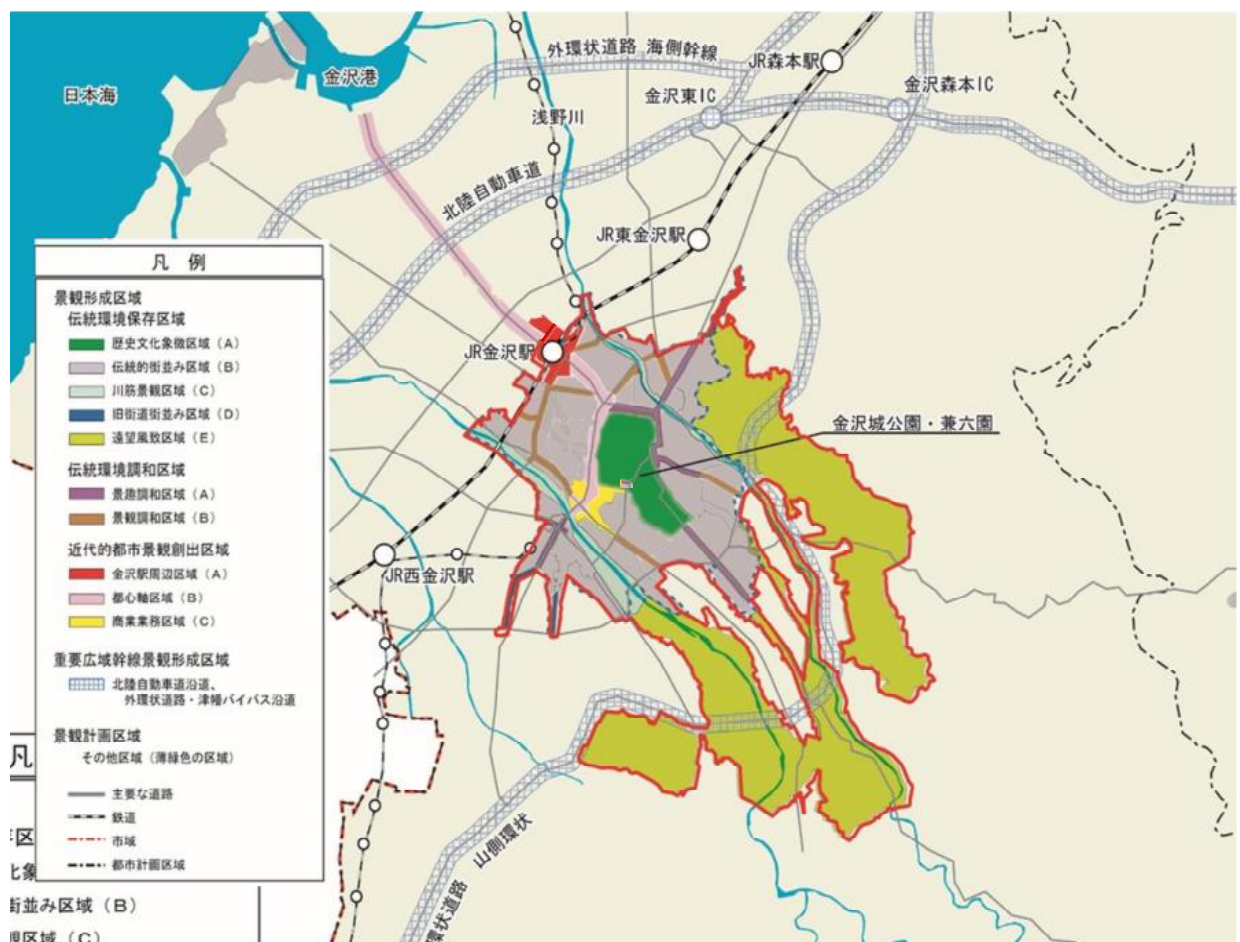
評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

令和7年度		評価対象年度
現在の状況		項目
☐実施済 ☒実施中 ☐未着手		景観計画の活用
計画に記載している内容	平成21年に「金沢市景観総合計画」及び「金沢市景観計画」を策定し、重点区域を包含する景観形成区域を定めている。景観形成区域では、届出制により、区域内における建築行為、木竹の伐採等について規制、誘導を行い、旧城下町の良好な景観形成を図る。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
具体的な景観誘導にあたっては、景観形成基準のほか、まちなかを中心とする指定区域を96地区に細分化し、それぞれの地区毎の「景観形成方針」を設けて規制・誘導を図り、歴史的風致の維持向上に関して高い実効性を担保している。 【定量的評価】 ◎景観届出件数:383件		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		進捗状況 ※計画年次との対応
		☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【景観条例指定区域と重点区域】



歴史的風致維持向上計画
の重点区域

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和6年度
都市計画の活用		現在の状況	
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	

計画に記載している内容

平成17年から「高度地区」を指定、平成21年から都市計画マスタープラン中で、旧城下町区域を重点地区として位置付け、歴史的風致の維持・保全を考慮したまちづくりの方針を掲げた。さらに、旧城下町の一部地区において「地区計画」及び「まちづくり協定」の導入を図っている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成31年3月に都市計画マスタープランを改定し、旧城下町区域を引き続き重点地区として歴史的風致の維持保全を考慮したまちづくりの方針を掲げた。

進捗状況 ※計画年次との対応

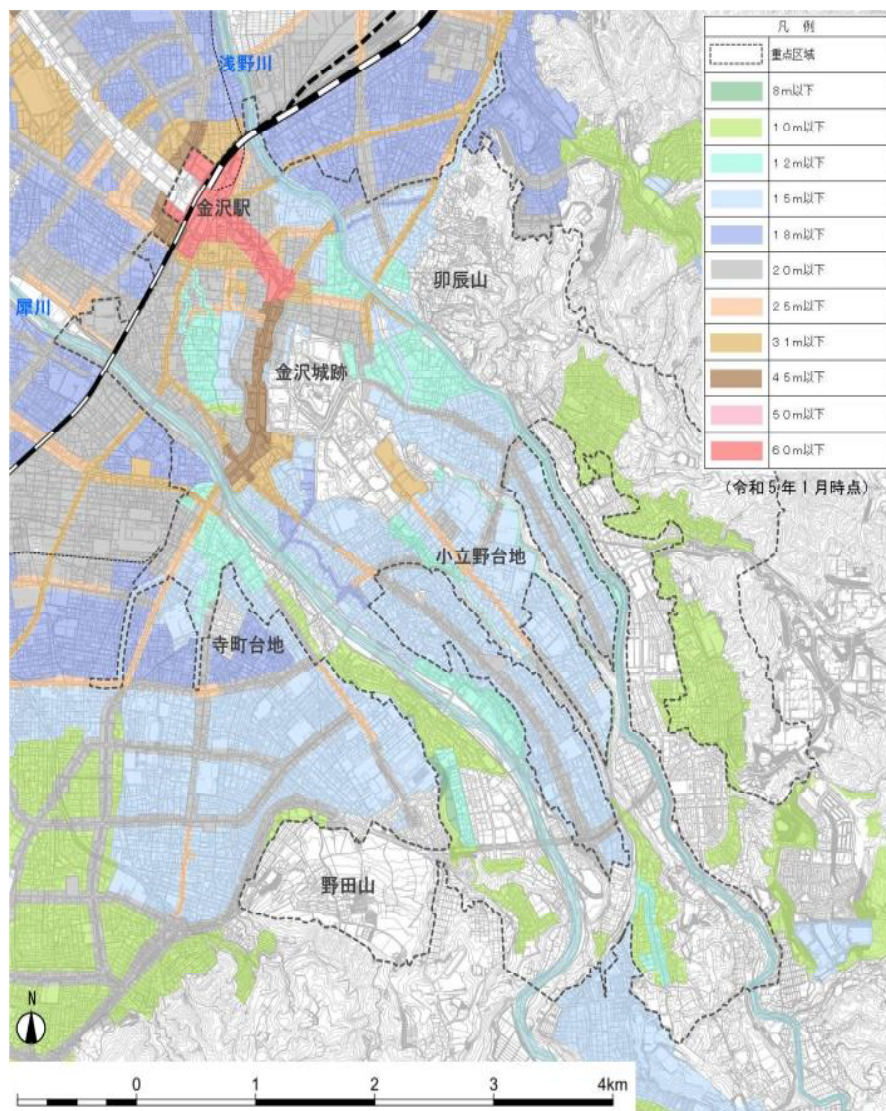
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

まちづくり協定区域の追加・拡大については継続して導入・検討を図っていく。

状況を示す写真や資料等

【高さ規制対象区域と重点区域】

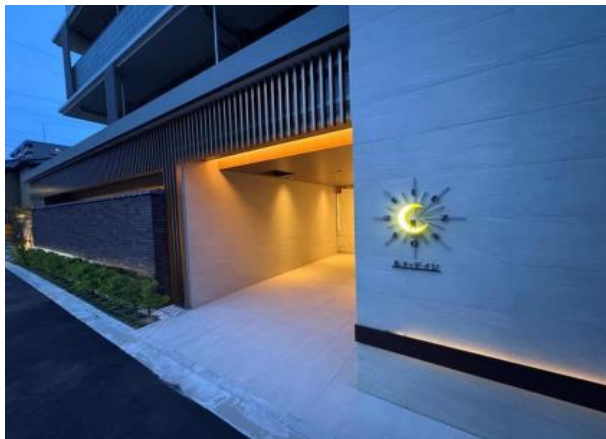


評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
屋外広告物の規制		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	「金沢市屋外広告物等に関する条例」に基づき第1種～第6種の禁止地域、許可地域の他、屋外広告物活用地区、禁止展望地域、独立広告物調整地区の区域を指定し、許可制による屋外広告物の規制・誘導を行っているが、今後、重点区域等において景観上大きな影響を及ぼす屋外広告物に関する規制の強化を検討する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成21年3月に改正した屋外広告物条例の経過措置期間満了による全面施行(平成28年10月)を受け、「優良なデザイン(文化的付加価値)の推奨と蓄積」、「景観や環境に配慮する基準(規制)への見直し・違反広告物に対する指導の強化」を本格実施し、景観誘導や指導等を継続的に行っている。		
【定量的評価】		
◎屋外広告物審査会での審査件数 159件		
◎優良意匠屋外広告物の指定 6件		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		「景観や環境に配慮する基準(規制)への見直し」については、見直し基準へ適合するよう屋外広告物の掲出者へ周知しているが、今後の速やかな適正化(見直し基準への適合)が重要となってくる。
状況を示す写真や資料等		

【優良意匠屋外広告物の指定例】



令和7年度いしかわ広告景観賞金沢市長賞

シンプルで洗練されたデザインに、月の表現に使用されている黄色が程よいアクセントを添えている。夜間には、建物の白いタイルに映し出される月のサインが幻想的な雰囲気醸し出し、コンパクトに仕上げつつも、建物と調和をしながら存在感を放っている。

評価軸②-4

重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
市独自条例の運用		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	重点区域において「景観条例」、「こまちなみ保存条例」をはじめとした市独自条例の制定・運用を今後も継続し、きめの細かい対応を図りながら重点区域における歴史的風致の維持及び向上に関して実効性を高めている。	
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で		
条例に基づく建造物等の修理事件数 ・こまちなみ保存区域：1件に助成を実施 ・金澤町家：10件に助成を実施		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		修理等の相談はあったものの、実施に至らなかったものも多く、それらの内容を検証し制度の改善も含め、よりきめ細やかな対応を図っていく。

状況を示す写真や資料等

【金澤町家】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
金沢城公園整備事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成7年度～令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容

【建造物】「石川門」の保存修理、「河北門」、「橋爪門(二の門)」、「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備
 「二の丸御殿」の復元整備
 【堀】「いもり堀」の水堀化、【石垣】「修築」等の保全対策
 【庭園】「玉泉院丸跡」の整備、【便益施設等】「鶴の丸休憩館」の整備

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

金沢城公園整備事業

「二の丸御殿」の復元整備に向けた基本方針(令和3年3月策定)に沿って、令和3年度より復元整備事業に着手し、埋蔵文化財調査や建物の設計等の取り組みを進め、令和6年度に復元整備工事に着手した。
 「石垣の保存管理及び保全対策に係る計画」(平成30年策定)に沿って、石垣の調査や保全対策の取り組みを進めた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	石垣の保全対策については震災に伴い一旦休止し、被災石垣の復旧に向けた調査や検討のほか、地震で崩落した石材の回収や被害の拡大防止対策を進めている。

状況を示す写真や資料等

金沢城公園整備事業

城郭の復元：二の丸御殿の復元整備

史跡の保存：石垣の計画的な保全対策(R6能登半島地震により一旦休止中)



石垣の計画的な保全対策(丸の内園地)



石垣解体修理工事の状況



石垣に関する体験ツアーの開催

二の丸御殿の復元整備



復元イメージ



工事の状況

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
「土清水塩硝蔵跡」復元整備事業			現在の状況
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	平成24年度～令和9年度
------	--------------

支援事業名	市単独事業(平成24年度、平成26年度) 国宝重要文化財等保存整備事業費補助金(平成25年度) 史跡等購入費補助金(平成27年度～) 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(令和3年度～令和9年度)
-------	--

計画に記載している内容	「土清水塩硝蔵跡」の用地取得・復元整備(A=約1ha)を行う。
-------------	---------------------------------

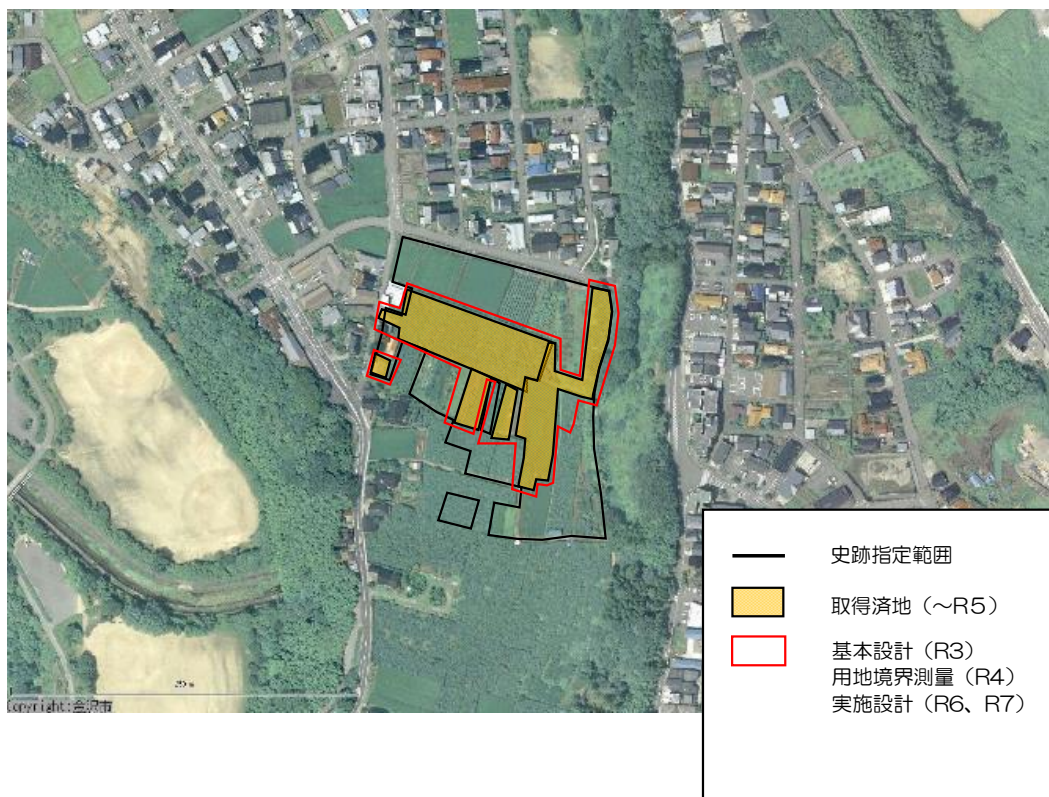
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・史跡土清水塩硝蔵跡保存整備検討委員会の指導により、平成25年度に策定した保存管理計画書及び平成26年度に策定した土清水塩硝蔵跡整備基本計画を基に史跡指定地の公有地化を実施、令和2年度までに4,740.51㎡を取得している。令和3年度は重点整備エリアの基本設計、令和4年度は当該エリアの用地境界測量、令和5年度は用地取得、令和6年度、令和7年度は実施設計を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	史跡指定地をすべて公有地化することを基本方針とするが、遺構が残存する箇所を重点整備エリアとし、積極的に用地取得し、史跡整備に着手する。

状況を示す写真や資料等

【「土清水塩硝蔵跡」復元整備事業】



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
野田山墓地整備事業			現在の状況
			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成22年度～令和7年度

支援事業名 歴史的環境形成総合支援事業(平成22年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業:平成23年度～令和7年度)

計画に記載している内容 野田山墓地の整備(A=約42ha)を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・看板修景工事を実施(N=7基)

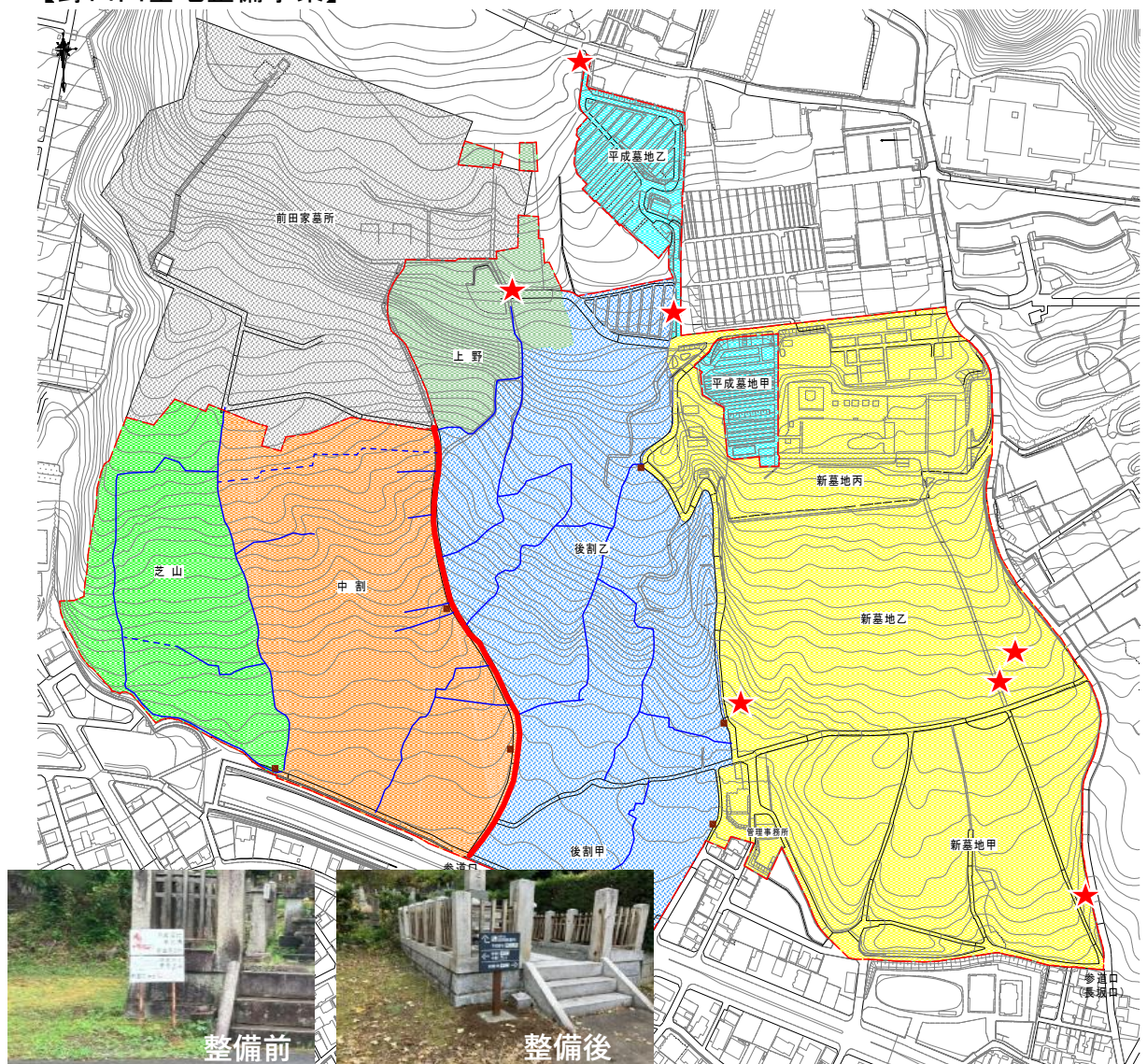
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【野田山墓地整備事業】



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
伝統的寺社建造物修復事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	昭和45年度～令和9年度
------	--------------

支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成21年度～22年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和7年度) 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業(平成28年度～令和2年度)、市単独事業(昭和45年度～令和9年度)
-------	--

計画に記載している内容	対象区域における寺社等の建物、土塀、山門、石積みの修復に対し助成を行う。
-------------	--------------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1件の修復事業について助成を行っている。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【伝統的寺社建造物修復事業】



【改修前】



【改修後】

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
長町景観地区保全活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	昭和39年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業(昭和39年度～令和9年度) 社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造交付金:平成26年度～平成27年度) 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業(平成28年度～令和2年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～令和7年度)
計画に記載している内容	歴史的風致の重要な構成要素である長町武家屋敷群を、景観法に基づく景観地区に指定し、景観まちづくりを推進するとともに、建造物の修理や、樹木の雪吊り等に対する支援措置を創設し、長町景観地区の保全及び魅力の向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・景観地区まちなみ修景事業 24件
- ・景観地区まちなみ修景事業(建築物修景事業) 0件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

景観地区まちなみ修景事業



雪吊りの様子



雪吊りの様子

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
金澤町家再生活用事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成22年度～令和9年度		
支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成22年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和7年度) 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業(平成28年度～令和2年度)、市単独事業(令和3年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	金澤町家の再生活用を推進するため、対象区域内の金澤町家の内外部の修繕・補強に対し支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
10件の修復事業に助成を実施している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
【金澤町家再生活用事業】			
			
【改修前】		【改修後】	
			
【改修前】		【改修後】	

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
にし茶屋街修景整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成元年度～令和9年度		
支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成21年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和7年度) 市単独事業(平成元年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	藩政期の面影を今も伝える「にし茶屋街」において地区内建造物の修理修景整備等に対し助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
所有者の相談に応じて、制度の説明や協議を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財保存助成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	昭和24年度～令和9年度		
支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成21年度～平成22年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和7年度) 市単独事業(昭和24年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	金沢市文化財保護条例により指定されている文化財建造物等及び景観条例で指定されている保存対象物のうち、歴史的風致形成に寄与しているものについて、所有者等が行う良好な状態に維持または回復するための保存修理に対して助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
13件の修理に対して助成を行った。 【災害復旧分】 ・市指定文化財修理件数・・・4件(建造物3件、名勝1件) ・市指定保存対象物・・・1件(建造物1件) 【通常分】 ・市指定文化財修理件数・・・11件(建造物7件、名勝2件、天然記念物2件)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
【文化財保存助成事業】 千田家庭園 (市指定文化財) 樹木の枝おろし、池の浚渫、張苔等の実施			
			
着手前		完成	
如来寺本堂 (市指定文化財) 屋根瓦(下り棟の鬼瓦修理)			
			
着手前		完成	

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
県指定文化財助成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 昭和26年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業(昭和26年度～令和9年度)

計画に記載している内容 石川県文化財保護条例により指定されている文化財建造物等のうち、歴史的風致形成に寄与しているものについて、所有者等が行う良好な状態に維持または回復するための保存修理に対して助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

4件の修理に対して助成を行った。

【通常分】

・県指定文化財修理件数・・・4件(建造物4件)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【県指定文化財保存助成事業】

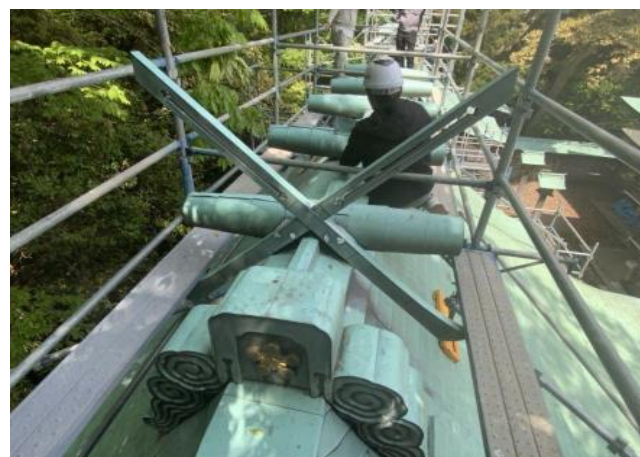
大野湊神社本殿

(佐那武社及び神明社の屋根修理)

着手前



完成



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目	現在の状況	
景観修景事業	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	昭和58年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業(昭和58年度～令和9年度)	
計画に記載している内容	景観関連条例指定区域において、道路に面する部分における板塀、土塀、生垣等の外構部分の修景に関する工事について助成を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・生垣整備事業 5件 ・外構修景事業 2件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等

生垣整備事業



外構修景事業



評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
歴史的建造物保存活用事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成21年度～令和9年度		
支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成21年度～平成22年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和7年度) 市単独事業(令和3年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物及びその敷地を取得し、建造物の修理復元を行い、市民や観光客に広く公開活用する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・歴史都市の魅力向上を図るため、歴史的建造物の板葺き屋根の修繕工事を実施した。 ・歴史的建造物や伝統技術に関する価値や魅力を伝えるために、市民向け講座を開催した。 ・旧森紙店の文化財的価値を活かした保存活用に向けて「保存活用計画」を策定するとともに、施設の管理体制や事業運営に関する検討を実施した。 ・保存活用計画を元に改修に向けた実施設計を実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



外部足場設置



修繕工事中の板葺き屋根



市職員による概要説明



職人による向け市民講座

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財ボランティア活動支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成20年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業(平成20年度～令和10年度)		
計画に記載している内容	金沢の歴史遺産を市民協働で保護していくことを目的としてボランティアを育成し、その活動を支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・研修によりボランティア5名を育成 ・史跡クリーン大作戦in加賀藩主前田家墓所の実施(参加者59名) ・卯辰山山麓寺院群地区石造物マップ増刷 ・史跡加賀藩主前田家墓所の定期パトロール実施(年3回) ・歴史のまちしるべの補修(東山・尾張町地区11件) ・金沢の坂道探訪会の開催(参加者20名) ・金沢市内神社所蔵絵馬調査(5年計画の2年目)			
		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

【文化財ボランティア活動支援事業】



【神社所蔵絵馬調査】

金沢市内の神社が所蔵する絵馬の悉皆調査



【史跡クリーン大作戦】 R7.5.31

公募ボランティアと共に史跡清掃を実施



【金沢の坂道探訪会】 R7.10.19

文化財ボランティアが浅野川・東山界隈の坂道を解説



【ボランティア育成】

準会員向け研修(前田家墓所パトロール)を実施

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
市内庭園調査事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	令和3年度～令和4年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助事業(令和3年度～令和4年度) 市単独事業(令和3年度～令和7年度)
計画に記載している内容	歴史的建造物や古くからの用水利用のあり方がよく残る地域を対象に、未把握のものを中心とした庭園調査を行うことで、既知のものを含めた庭園の分布について、その全体像を把握するとともに、指定文化財となりうる候補の確認を進めることで、歴史的庭園の保存と活用につなげ、歴史的風致の維持及び向上を図る。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	

泉用水を取り込んだ歴史的庭園の詳細測量を実施(1件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

広瀬家庭園の測量調査を実施



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
歴史的建造物保存修理アドバイザー制度事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和4年度～令和7年度

支援事業名

計画に記載している内容 文化財の保存修理事業を実施するためには、復原方法や技法、材料の選定など広範かつ細部にわたる十分な検討が必要不可欠である。このことから、金沢職人大学校修了生の経験と技術を活かして保存修理方針を作成し、文化財的価値を維持向上させる保存修理事業の実施につなげる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・歴史的建造物保存修理アドバイザー事業の活用による文化財建造物修理方針の作成
 令和7年度:2件
 本泉寺手水舎(国登録)、大乘寺方丈(市指定)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



【本泉寺手水舎（国登録）】



【大乘寺方丈（県指定）】

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
旧鶴来街道(県道～六斗広見、蛤坂)修復整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	県道～六斗の広見:平成28年度～令和10年度、蛤坂:令和10年度以降		
支援事業名	県道～六斗の広見:社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業:平成28年度～平成30年度)、 防災安全交付金(令和元年度)、無電柱化推進計画事業補助(令和2年度～3年度)、 都市構造再編集集中支援事業(令和4年度～10年度) 蛤坂:都市構造再編集集中支援事業(令和10年度以降)		
計画に記載している内容	県道～六斗の広見:旧野田道から六斗の広見までの約380m区間において、無電柱化、道路修景整備を行う。 蛤坂:旧鶴来街道にある蛤坂(L=約200m)において、無電柱化、道路修景整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和7年度は、電線管路工事を行った(L=80m)。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 位置図  施工状況 (県道～六斗の広見)  現況(蛤坂)			

項目	評価対象年度	令和7年度
下新町通り修景整備事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	平成28年度～令和9年度
支援事業名	防災安全交付金(平成28年度～令和元年度)、無電柱化推進計画事業補助(令和2年度～9年度)
計画に記載している内容	こまちなみ保存区域である「旧新町区域」の約400m区間において、無電柱化、道路修景整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年度よりハンドホール設置工事(N=1箇所)に着手(令和8年度5月完了予定)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



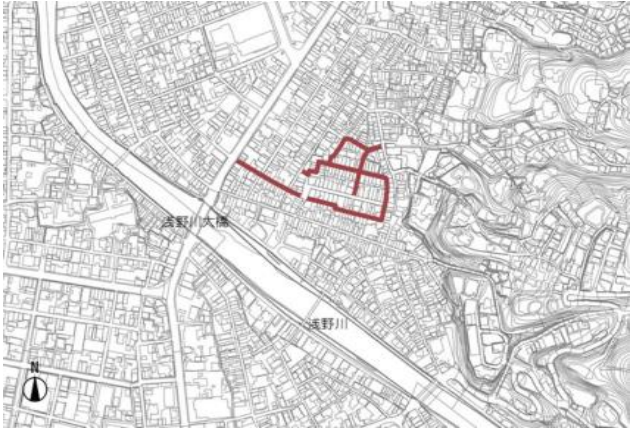
位置図



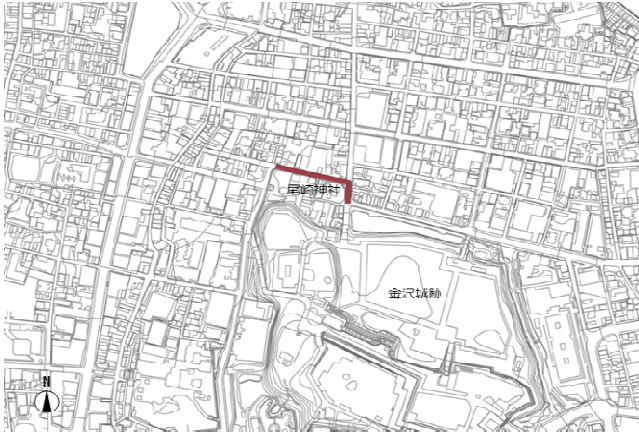
電線管路設置



ハンドホール設置(既整備箇所)

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
ひがし茶屋街無電柱化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成23年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(道路事業:平成23年度～平成24年度) 防災安全交付金(道路事業:平成25年度～平成26年度)、市単独事業(平成28年度) 防災安全交付金(道路事業:平成29年度～令和元年度) 無電柱化推進計画事業補助(令和2年度～)		
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区である東山ひがしの一番丁、三番丁、四番丁通り、及び観光バス駐車場からひがし茶屋街までのアプローチとなるルート(計L=約660m)において無電柱化を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
一体的な施工を予定している観音町通り無電柱化事業との調整を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 位置図  現況			

項目		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
旧北国街道(ふくろう通り)無電柱化事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成27年度～令和8年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業:平成27年度～平成30年度) 防災安全交付金(令和元年度) 無電柱化推進計画事業補助(令和2年度～8年度)		
計画に記載している内容	旧町名復活した袋町地内において約430m区間の無電柱化を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和7年度は、抜柱工事、一部修景整備工事(側溝、イメージ歩道)を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 金沢城跡 位置図			
 現況			

項目		評価対象年度	令和7年度
金沢城お堀通り(尾崎神社前)無電柱化事業			☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和5年度～9年度		
支援事業名	市単独事業(令和5年度～9年度)		
計画に記載している内容	お堀通りの金沢城黒門前から尾崎神社までの約210m区間の無電柱化を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
位置図			
			
現況			

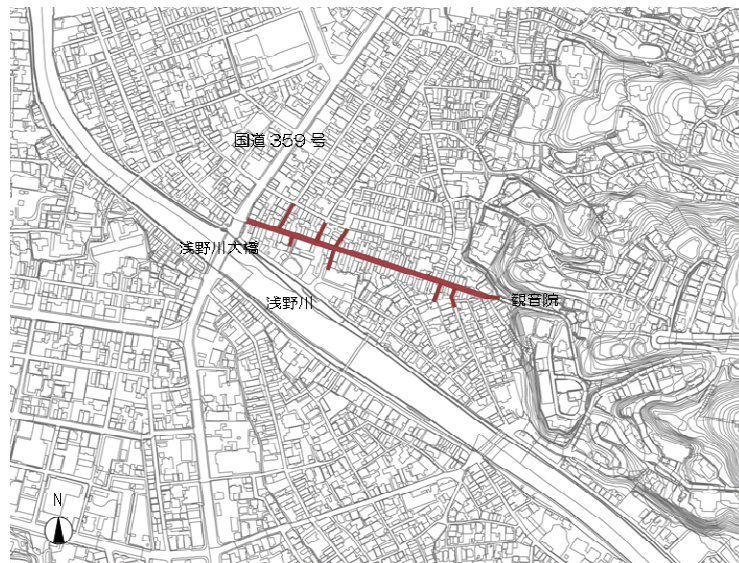
項目	評価対象年度	令和7年度
観音町通り無電柱化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	平成28年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業(平成28年度)、防災・安全交付金(道路事業:平成28年度～令和元年度) 無電柱化推進計画事業補助(令和2年度～15年度)
計画に記載している内容	国道359号から観音院へ至る約490m区間において無電柱化を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	

令和7年度は、次期施工区間(Ⅱ期)に関して、関係各事業者と調整を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



位置図



現況(整備済区間)

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
(都)寺町今町線東山～森山無電柱化事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～令和7年度	
支援事業名	無電柱化推進計画事業(補助事業)	
計画に記載している内容	東山交差点から森山一丁目交差点までの約280m区間において、無電柱化と道路の修景整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
【定量的評価】 歩道工事(L=280m)を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和7年度に事業が完了した。	
状況を示す写真や資料等		
		
整備完了状況		

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
(都)専光寺野田線寺町3丁目～5丁目無電柱化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～	
支援事業名	無電柱化推進計画事業(補助事業)	
計画に記載している内容	寺町5丁目から寺町3丁目交差点付近(妙法寺前付近)までの約300m区間において、無電柱化と道路の修景整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
【定量的評価】 車道消雪工事、車道舗装工事(L=300m)を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	地元、関係機関などと調整を行いながら、事業の進捗に努める。	
状況を示す写真や資料等		
		
管路及びハンドホール設置		

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
(都)小立野線無電柱化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成25年度～	
支援事業名	無電柱化推進計画事業(補助事業)	
計画に記載している内容	北陸学院前交差点から金沢大学附属病院前までの約530m区間において、無電柱化と道路の修景整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
【定量的評価】 無電柱化管路工事(L=59.1m)を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	地元、関係機関などと調整を行いながら、事業の進捗に努める。	
状況を示す写真や資料等		
		
管路及びハンドホール設置		

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
鞍月用水沿い・旧古寺町無電柱化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 令和6年度～12年度

支援事業名 都市構造再編集集中支援事業(旧まち交:令和6年度～12年度)

計画に記載している内容 犀川大橋北詰から鞍月用水までのうち、約400m区間において、無電柱化を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

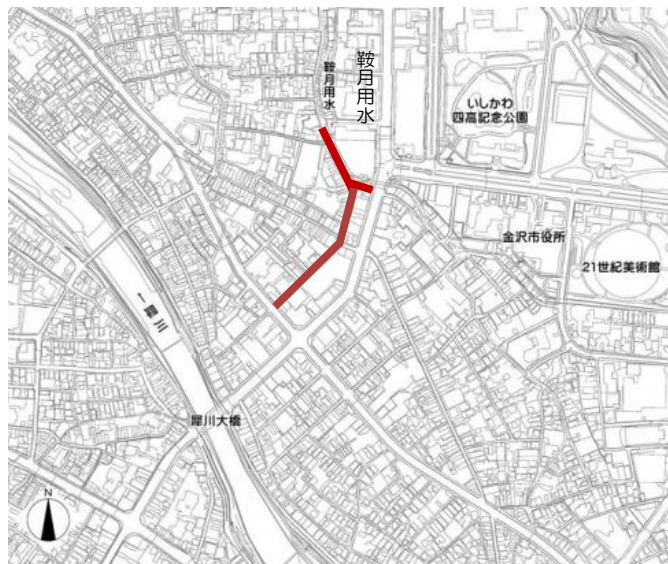
北陸電力送配電と包括発注方式による協定を締結。
R7年度は設計業務を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



位置図



現況

項目		評価対象年度	令和7年度
浅野川風情の道整備事業			☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和4年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(令和4年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	こまちなみ保存区域の「旧新町区域」と「旧彦三一番丁・母衣町区域」内の道路修景整備を、国道159号から彦三町1丁目地内の約760m区間において行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 位置図  現況			

評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
こまちなみ保存事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成6年度～令和9年度		
支援事業名	歴史的環境形成総合支援事業(平成21年度～22年度) 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成23年度～令和2年度) 集約促進景観・歴史的風致形成推進事業(平成28年度～令和2年度)、市単独事業(令和3年度～令和9年度) 歴史的観光資源高質化支援事業(令和2年度～令和5年度)		
計画に記載している内容	市内9箇所指定している「こまちなみ保存区域」において、区域の特性を生かした建造物の修景整備や環境整備に対する助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・こまちなみ保存区域: 1件に助成を実施 →《水溜町》外構修景: 1件 ・令和3年9月: 大野町4丁目上地区こまちなみ保存協定を認定(こまちなみ保存条例第11条に基づく認定第1号) →「まちなみ修復事業」を新たな補助メニューに追加			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		・修理修景等の相談が急増しており、安定的な財源確保が急務である。 ・こまちなみ保存修景事業が複雑化しており、内容や要綱等の見直しや改善を検討する。 ・こまちなみ保存協定の他地区での認定を視野に、地元の意向確認等の取組みを進める。	
状況を示す写真や資料等			

【こまちなみ保存事業】



【改修前】



【改修後】

項目	評価対象年度	令和7年度
川筋景観保全事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

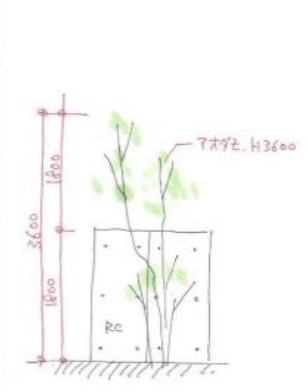
事業期間	平成29年度～令和9年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～令和7年度) 市単独事業(令和8年度～令和9年度)
計画に記載している内容	条例に基づく川筋景観保全区域において、川の風情と調和した景観を保全・形成していくために効果的な民地の緑化、建物外観の修景、室外機などの屋外設備への目隠し等の川筋景観の向上に寄与する工事について助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・緑化事業 1件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



緑化事業

評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
眺望景観形成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和元年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(令和元年度～令和7年度) 市単独事業(令和8年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	条例に基づく眺望景観形成区域の眺望点から近い区域(景観形成区域)において、金沢らしい眺望景観を形成していくために効果的な建物屋根の修景、室外機などの屋外設備への目隠し、民地の緑地等の眺望景観の向上に寄与する工事について助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない		引き続き助成制度の周知を図り、利用を促していく。	
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-29

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度					
		現在の状況						
木の文化都市・金沢 創出モデル事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手						
事業期間	令和3年度～令和9年度							
支援事業名								
計画に記載している内容	「木の文化都市」の創出を先駆的に具現化していくため、対象区域における木が感じられ、歴史的なまちなみと調和する建築物の設計及び工事に対して補助金を交付する。							
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で								
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)							
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	・引き続き助成制度の周知を図り、利用を促していく。 ・助成制度の支援内容の拡充と新たな補助制度(木質化の設計提案に対する補助)の創設に向けて、予算措置を検討中。							
状況を示す写真や資料等								

項目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
(都)寺町今町線森山～山の上無電柱化事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度～		
支援事業名	無電柱化推進計画事業(補助事業)		
計画に記載している内容	森山一丁目交差点から山の上交差点までの約460m区間において、無電柱化を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
【定量的評価】 設計業務を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	地元、関係機関などと調整を行いながら、事業の進捗に努める。		
状況を示す写真や資料等			



評価軸③-31

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
斜面緑地保全育成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成12年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業(平成12年度～令和9年度)	
計画に記載している内容	斜面緑地保全区域において、遠望風致を保全するために効果的な高木植栽工事、斜面緑地の保全に係る活動等について助成を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・高木緑化事業 3件 ・巨木適正管理事業 9件 ・保全団体活動支援事業 0件 ・保全協定事業 0件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等

巨木適正管理事業



着手前



完了

高木緑化事業



完了



完了

評価軸③-32

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
良好な広告景観形成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成8年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成8年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	景観上支障となったり、周辺景観を阻害する屋外広告物等の撤去に対し助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・屋外広告物等撤去事業 6件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 ➔  撤去前 撤去後			

評価軸③-33

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
観光案内板整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成21年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(道路事業に関連する効果促進事業:平成21年度～平成25年度) 市単独事業(平成26年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	金沢市観光戦略プランや歴史的風致維持向上施策の実施に伴い再整備された新たな名所やコンテンツを活用した観光ルートを開拓する。また、既存の観光案内サインや、案内ホームページの更新を行い、市内の回遊性の向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
既存の観光案内サイン標示シート修繕(83カ所) 観光地案内路面標示サイン、看板等改修(約40カ所)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
完 成			

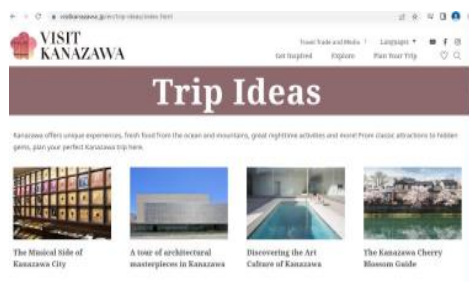
評価軸③-34

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
多言語化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	文化遺産総合活用推進事業(平成30年度)、市単独事業(令和元年度～令和9年度)
計画に記載している内容	外国人旅行者向けに観光パンフレットや観光マップ、周遊マップ等を多言語化し、歴史的風致としての観光地をエリア別に紹介する。また、観光情報のスマートフォン対応サイトなどを多言語で開設する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
・情報発信力強化のために、ウェブサイト内の情報を充実させた ・多言語マップの改訂(6言語) ・重伝建、こまちなみ保存区域、重要文化的景観区域、保全用水に設置されている既存の案内板(27箇所)を、英語併記とした。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



ウェブサイト



パンフレット



案内板の多言語化

評価軸③-35

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度																																										
項目		現在の状況																																										
人材育成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手																																										
事業期間 平成30年度～令和9年度																																												
支援事業名	文化遺産総合活用推進事業(平成30年度)、歴史的風致活用国際観光支援事業(令和元年度)、市単独事業(令和2年度～令和9年度)																																											
計画に記載している内容	地域固有の歴史文化を正しく、分かりやすく外国人に伝えるため、通訳ガイドに、知識の深化・ガイド力向上を目的とした研修を受講することによりスキルアップを図る。																																											
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																																												
これから通訳ガイドを目指す方を対象とした基本研修の実施(8/24座学研修:44名参加) 通訳ガイドや市内事業者を対象とした研修の実施(11/23座学研修:24名参加、11/30実地研修:21名参加)																																												
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																											
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない																																												
状況を示す写真や資料等																																												
 11/23 座学研修 R7 金沢市通訳ガイドスキルアップ研修 スケジュール <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修日</th> <th>時間</th> <th>研修内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">座学 11/23 (日)</td> <td>9:00</td> <td>受付開始(会場:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)</td> </tr> <tr> <td>9:30~9:35</td> <td>開始 主催者より挨拶</td> </tr> <tr> <td>9:35~10:40</td> <td>【講義】 「通訳ガイドスキルアップ研修 ～インバウンド現場の最前線から～」 講師:富山 佳子氏 全国通訳案内士ノインバウンドファクトリー代表</td> </tr> <tr> <td>10:50~11:50</td> <td>【情報交流会】</td> </tr> <tr> <td>12:00~12:40</td> <td>【実地研修参加者説明会】※実地研修参加者のみ</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修日</th> <th>時間</th> <th>研修内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">実地 研修 11/30 (日)</td> <td>9:00</td> <td>受付開始(集合場所:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)</td> </tr> <tr> <td>9:30~9:55</td> <td>開始 オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【実地研修】</td> </tr> <tr> <td colspan="2">徒歩移動</td> </tr> <tr> <td>10:30~12:00</td> <td>国立工芸館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_50498.html</td> </tr> <tr> <td colspan="2">徒歩移動</td> </tr> <tr> <td>12:15~13:20</td> <td>昼食@兼六園寄親亭 https://kanrakuen.or.jp/chamisse/ikaentei/</td> </tr> <tr> <td>13:20~14:00</td> <td>兼六園@兼六園寄親亭 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10106.html</td> </tr> <tr> <td colspan="2">徒歩移動</td> </tr> <tr> <td>14:20~15:00</td> <td>中村記念美術館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10195.html</td> </tr> <tr> <td>15:00~15:30</td> <td>振り返り</td> </tr> <tr> <td colspan="2">各自、帰宅、解散</td> </tr> </tbody> </table> スケジュール  11/30 実地研修			研修日	時間	研修内容	座学 11/23 (日)	9:00	受付開始(会場:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)	9:30~9:35	開始 主催者より挨拶	9:35~10:40	【講義】 「通訳ガイドスキルアップ研修 ～インバウンド現場の最前線から～」 講師:富山 佳子氏 全国通訳案内士ノインバウンドファクトリー代表	10:50~11:50	【情報交流会】	12:00~12:40	【実地研修参加者説明会】※実地研修参加者のみ	研修日	時間	研修内容	実地 研修 11/30 (日)	9:00	受付開始(集合場所:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)	9:30~9:55	開始 オリエンテーション	【実地研修】		徒歩移動		10:30~12:00	国立工芸館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_50498.html	徒歩移動		12:15~13:20	昼食@兼六園寄親亭 https://kanrakuen.or.jp/chamisse/ikaentei/	13:20~14:00	兼六園@兼六園寄親亭 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10106.html	徒歩移動		14:20~15:00	中村記念美術館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10195.html	15:00~15:30	振り返り	各自、帰宅、解散	
研修日	時間	研修内容																																										
座学 11/23 (日)	9:00	受付開始(会場:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)																																										
	9:30~9:35	開始 主催者より挨拶																																										
	9:35~10:40	【講義】 「通訳ガイドスキルアップ研修 ～インバウンド現場の最前線から～」 講師:富山 佳子氏 全国通訳案内士ノインバウンドファクトリー代表																																										
	10:50~11:50	【情報交流会】																																										
	12:00~12:40	【実地研修参加者説明会】※実地研修参加者のみ																																										
研修日	時間	研修内容																																										
実地 研修 11/30 (日)	9:00	受付開始(集合場所:金沢市役所第二本庁舎 2階 2202会議室)																																										
	9:30~9:55	開始 オリエンテーション																																										
	【実地研修】																																											
	徒歩移動																																											
	10:30~12:00	国立工芸館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_50498.html																																										
	徒歩移動																																											
	12:15~13:20	昼食@兼六園寄親亭 https://kanrakuen.or.jp/chamisse/ikaentei/																																										
	13:20~14:00	兼六園@兼六園寄親亭 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10106.html																																										
徒歩移動																																												
14:20~15:00	中村記念美術館 https://www.kanazawa-kankoukyoukaikan.or.jp/spot/detail_10195.html																																											
15:00~15:30	振り返り																																											
各自、帰宅、解散																																												

評価軸③-36

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
建築文化発信事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和2年度～令和9年度	
支援事業名	地方創生推進交付金(令和2年度～4年度) デジタル田園都市国家構想推進交付金(地方創生推進タイプ)(令和5年度～6年度) 市単独事業(令和2年度～令和9年度)	
計画に記載している内容	市民とともに建築とまちづくりについて考える「金沢・建築文化会議」を開催するほか、 金沢の建築文化の魅力や、歴史的背景を再認識させる映像を作成し、現在のまちづくりの中心を 担う層に向けて発信するなど、市民意識の醸成を図っている。 建築関連の事業を「金沢・建築月間」として一体的に周知開催し、建築文化の普及を図っている。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・建築家の藤本壮介氏を招き金沢・建築文化会議(建築とまちづくりを考える)を開催。 市内外から750名が参加した。 ・「金沢・建築月間」として建築関連事業を取りまとめて一体的に開催した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	・金沢建築館と連携し、建築文化普及啓発事業を実施している。 ・子どもや学生等の若い世代を広く巻き込み、将来のまちづくりの担い手の創出に繋げる事業を実施している。	
状況を示す写真や資料等		
①金沢・建築文化会議の開催  		
②金沢・建築月間の開催  		

評価軸③-37

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
公共シェアサイクル「まちなり」運営事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	令和7年度～	
支援事業名	市単独事業(令和7年度～)	
計画に記載している内容	電動アシスト自転車の導入、ポートエリアの拡充、IoTを活用した案内機能の強化など、利便性を向上し、新たな公共シェアサイクル「まちなり」を運用する。	
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で		
サイクルポート数を100箇所程度に拡充し、利便性の向上を図ることでまちなかにおける回遊性を高めた。		
進捗状況	※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等

金沢市公共シェアサイクルまちなり サイクルポート位置図

全100箇所 新規ポート25箇所

既存ポート75箇所

▼全体

▼中心市街地



78 此花町緑地ポート（R7.4.1設置）



評価軸③-38

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

歴史・文化・観光・まちづくりの推進に関する事業		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
加賀百万石回遊ルート魅力向上事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和元年度～令和9年度		
支援事業名	県単独事業(令和元年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	金沢城鼠多門と鼠多門橋の完成により、長町武家屋敷跡から尾山神社を経て、金沢城、兼六園、本多の森公園に至る加賀藩ゆかりの歴史遺産を巡るルート「加賀百万石回遊ルート」が形成されるため、その魅力を向上する施策を実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で			
・散策マップやガイドツアー、ARによる歴史体験機能を備えたスマートフォンアプリをリリースした。 ・回遊ルートマップを作成し、各所に配布した。			
進捗状況※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

状況を示す写真や資料等



【回遊ルートマップ】



鼠多門・鼠多門橋



【回遊ルートアプリ】


 ○歴史体験機能
 鼠多門橋の下に水堀を再現

 ○歴史体験機能
 鯉尾(なまずお)兜を着用

評価軸③-39

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
金沢百万石まつり開催事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 昭和27年度～令和9年度		
支援事業名 市単独事業(昭和27年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	金沢市及び金沢市商工会議所を中心として組織された実行委員会により、メインの百万石行列をはじめ、様々な伝統行事等を実施し、百万石まつりを運営する。 ○百万石まつりプログラム: 百万石行列、百万石茶会、百万石薪能、加賀百万石「盆正月」等	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
第74回 金沢百万石まつり 開催日: 令和7年6月6日～6月8日		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	金沢百万石まつりの魅力や加賀百万石の歴史・伝統文化を広く発信することにより、まちの賑わい創出につながるよう実施	
状況を示す写真や資料等		
		
百万石行列		
		
出発式		

評価軸③-40

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
工芸工房開設奨励事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成10年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成10年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	中心市街地等における伝統工芸産業の工芸家及び職人の創作活動の場を確保するため、当該中心市街地等の区域内にある商店街の空き店舗等の利用による職人工房の開設に要する経費に対して補助金を交付する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
R7年度は工芸工房の開設にかかる補助は申請なし。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	金沢美術工芸大学や金沢卯辰山工芸工房を卒業・修了して間もない若手作家の市内定着に対する大きなインセンティブとなっており、今後も継続していく。		
状況を示す写真や資料等			

【工芸工房開設奨励事業】

写真はR6のもの



評価軸③-41

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
芸妓文化継承支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成2年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成2年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	芸妓文化を保存・育成し、金沢芸妓の芸の更なる磨き上げを図るため、芸妓文化の担い手を支援する石川伝統芸能支援経済人会議の取り組みに対し、石川県と連携して支援を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
石川伝統芸能支援経済人会議が実施する伝統芸能継承支援事業に対し、補助金を交付			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。		

状況を示す写真や資料等



金沢芸妓



評価軸③-42

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
金沢の茶屋文化継承事業費		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成29年度～令和8年度	
支援事業名	市単独事業(平成29年度～令和8年度)	
計画に記載している内容	和風設備の客席を設け、伝統芸能を興じ、客に遊興又は飲食させる店舗で、地域に密着し、かつ、本市の和の文化に触れることができる店舗に対して、内装改修工事、給排水設備等工事、外国人利便性向上工事への助成を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
茶屋1件の内装改修工事、給排水設備等工事、外国人利便性向上工事に対して助成を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等

改修後イメージ

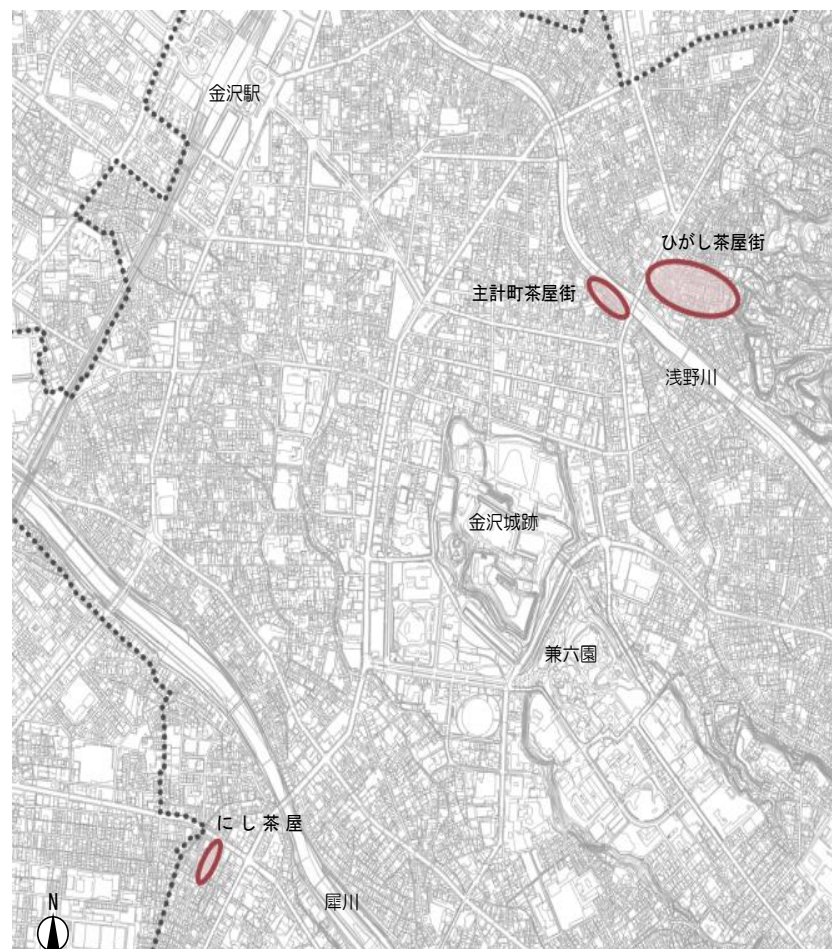


評価軸③-43

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
現在の状況		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
金沢の茶屋文化継承資金利子補給事業			
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	市単独事業(平成29年度～令和8年度)		
計画に記載している内容	和風設備の客席を設け、伝統芸能を興じ、客に遊興又は飲食させる店舗で、地域に密着し、かつ、本市の和の文化に触れることができる店舗に対して、金融機関から借り受けている融資(既存の茶屋の増築・改築・修繕・改造等に要する事業資金や茶屋の運営及び維持のために必要な事業資金)の利子補給を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
茶屋2件に対して支援を行った。 ほか1件について改装工事完了後支援予定。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



評価軸③-44

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
伝統産業技術研修者育成事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成2年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成2年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	伝統産業の専門的知識及び技術を修得しようとする者、もしくは修得しようとする者を雇用する事業者に対して奨励金を交付する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
伝統産業の技術研修者12名、伝承事業者9名に対し奨励金を交付し、技術伝承・後継者育成を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	伝統産業の新たな後継者育成に一定の成果を上げているが、それ以上に業界全体の縮小が進行している。今後も引き続き事業を推進する。		
状況を示す写真や資料等			
【伝統産業技術研修者育成事業】  金沢漆器  加賀象嵌  金沢仏壇			

評価軸③-45

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和7年度		評価対象年度
現在の状況		項目
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手		加賀宝生子ども塾事業
事業期間	平成14年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業(平成14年度～令和9年度)、地方創生推進交付金(令和元年度～令和4年度) デジタル田園都市国家構想交付金(令和5年度～令和6年度)	
計画に記載している内容	市内の小中学生を対象に、金沢市指定無形文化財である加賀宝生を月2回の割合で2年間教える。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
謡・仕舞教室塾生6名が稽古を21回行い、百万石薪能への出演、中間発表会を行った。 狂言教室塾生6名が稽古を6回行い、百万石薪能への出演、修了発表会を行った。また、新規塾生4名が稽古を14回行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。	

状況を示す写真や資料等



①発表会風景



②百万石薪能出演風景

評価軸③-46

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
金沢素囃子子ども塾事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成17年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成17年度～令和9年度)、地方創生推進交付金(平成30年度～令和4年度) デジタル田園都市国家構想交付金(令和5年度～令和6年度)		
計画に記載している内容	市内の小中学生を対象に、金沢市指定無形文化財である金沢素囃子を教える。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
第11期生9名が稽古を24回実施し、杵望会秋のおさらい会に出演した。			
	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。		

状況を示す写真や資料等



練習風景



杵望会秋のおさらい会出演

評価軸③-47

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
金沢工芸子ども塾事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成20年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成20年度～令和9年度)、地方創生推進交付金(平成30年度～令和4年度) デジタル田園都市国家構想交付金(令和5年度～令和6年度)		
計画に記載している内容	市内の小中学生を対象に、金沢の伝統工芸技術を教える。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
9期生(1年目)20名がデザイン・金工・陶磁・染織・漆芸の各分野について制作の実習等を20回行い、工芸に対する理解を深めた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		引き続き事業を推進する。	
状況を示す写真や資料等			



①デザイン講座



②陶磁講座

評価軸③-48

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
金沢・茶道子ども塾事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成22年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成22年度～令和9年度)、地方創生推進交付金(令和元年度～令和4年度) デジタル田園都市国家構想交付金(令和5年度～令和6年度)		
計画に記載している内容	市内の小中学生を対象に、暮らしに根付く伝統文化である「金沢の茶道」を教える。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
第14期生19名が第1回～第24回カリキュラムを行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。		
状況を示す写真や資料等			

稽古風景
(抹茶)



稽古風景
(煎茶)



評価軸③-49

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
子どもマイスタースクール		現在の状況	
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成14年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成14年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	小中学生を対象に、金沢職人大学校に所属する現役の職人が講師となり、伝統的な技術や体験談、文化について教える。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
現在12期生16名が令和6年6月から受講し(令和8年3月修了)、職人に対する理解を深めた。 (これまで1～11期生 計141名が修了)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



【授業風景(建具科)】



【授業風景(表具科)】

評価軸③-50

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
旧町名復活事業			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成11年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成11年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	旧町名を歴史的文化資産として復活し後世に継承する。旧町名の復活推進にかかる活動及び旧町名継承まちづくり協定に基づく活動に対し支援を行い、地域における住民相互の連帯意識の醸成及び住民によるまちづくりの活性化を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・歴史のまちしるべ標柱を巡る「探訪ウォーク」の開催 (開催日:令和7年9月23日「歴史のまちしるべをめぐる標柱ログウォーク」委託先:材木地区町会連合会) ・旧町名出前講座を開催した。 (①開催日:令和7年7月26日 こども向けイベント「ペッパーくんとクイズ対決!」) (②開催日:令和7年9月11日 テーマ「旧町名復活の推進」) ・旧町名や町の歴史を学び知るためのまち散策として「旧町名魅力発見まち歩き」を開催した。 (開催日:令和7年10月29日 高岡町周辺 参加者19名)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

【旧町名復活事業】



【歴史のまちしるべをめぐる標柱ログウォーク】



【ペッパーくんとクイズ対決!】



【旧町名復活出前講座】



【旧町名魅力発見まち歩き】

評価軸③-51

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
わくわく子ども文化祭開催事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和6年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(令和6年度～令和9年度) 中心市街地活性化ソフト事業特別交付税(令和6年度～)		
計画に記載している内容	子どもたちが文化に触れ、親しむ機会を創出するとともに、文化の担い手の育成につながるため、小中学生の親子を対象とした多様な文化体験プログラムを開催。 (音楽文化体験) 箏や三絃などの和楽器、バイオリンやトランペットなどの洋楽器の演奏体験 (伝統文化体験) 加賀宝生、金沢素囃子、茶道、加賀象嵌、金箔貼り、和菓子作りなどの体験		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
参加者 ・音楽文化体験(7/13) 350名 ・伝統文化体験(11/29、11/30) 780名			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	引き続き事業を推進する。		
状況を示す写真や資料等			

【音楽文化体験(バイオリン)】



【伝統文化体験(茶道)】



評価軸③-52

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
		現在の状況	
職人大学校機能強化事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和6年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業(平成14年度～令和9年度)		
計画に記載している内容	全国唯一の歴史的建造物に関する研修期間として職人大学校の将来のあり方検討を踏まえた機能・組織力の強化と全国に向けた情報発信を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
能登半島地震で被災した重要文化財中谷家住宅に対する能登町教育委員会事務局からの技術支援要請に基づき、文化庁との応急措置についての現地協議を経て、応急復旧を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



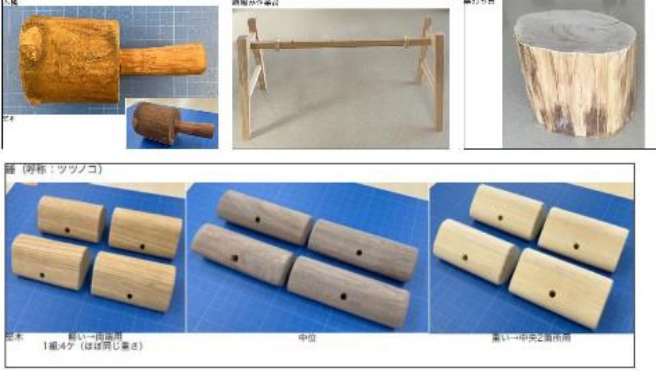
【現地協議】



【応急復旧作業】

評価軸③-53

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
薦づくり担い手育成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業(令和6年度～令和9年度)	
計画に記載している内容	薦づくり職人と金沢職人大学校の職人等との連携により、薦製作継承に係る解決策を検討する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・薦製作継承検討委員会の開催 1回 ・金沢職人大学校手縫い畳床研究会による薦の試作 1回(3日間) ・薦製作道具の作成 1セット ・薦づくり体験会の開催 1回		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
薦製作継承検討委員会の開催  金沢職人大学校手縫い畳床研究会による薦の試作  薦製作道具の作成  薦作り体験会の開催 		

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和7年度
項目		現在の状況
文化財の保存・活用の推進		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	○文化財の保存・活用の現況と今後の方針 県、市指定文化財や国登録有形文化財建造物のうち歴史的風致の維持及び向上に寄与するものについて、歴史的風致形成建造物としての指定を図る。 市内に分布する未指定の歴史的建造物等については継続して調査を実施し、調査で明らかとなった価値に基づき必要な価値付けを行っていく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・市指定有形文化財への新規登録2件(建造物1件、考古資料1件)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【市指定有形文化財】(令和8年4月1日指定予定) ・神谷内古墳群出土品 ・法船寺山門附棟札 【神谷内古墳群出土品】  【法船寺山門附棟札】 		

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
文化財の修理(整備)の推進			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	○文化財の修理(整備)に関する方針 文化財の修理については現状修理を基本とし、解体修理など大規模な修理においては、新たな知見に基づく文化財価値の再評価に努める。 指定文化財において必要な修理に対しては、今後も引き続き関係機関との協力のもと適切な文化財の修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・市指定文化財等修理件数:15件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
■市指定文化財等修理件数・・・15件 (如来寺本堂、千田家庭園など) 如来寺本堂 (市指定文化財) 屋根瓦 (下り棟の鬼瓦修理)  【修理前】  【修理後】 千田家庭園 (市指定文化財) 樹木の枝おろし、池の浚渫、張苔等の実施  【修理前】  【修理後】			

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
文化財の防災		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	○文化財の防災に関する方針 文化財の火災被害を少なくするため、全ての文化財(建造物)については消防法で義務化されている自動火災報知設備及び消火器具については、その設置及び更新を図る。 広く防災意識を高揚するため、所有者、管理者、地域住民、消防署が一体となった防災訓練を定期的を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・重要文化財建造物をはじめとした指定文化財や重要伝統的建造物群保存地区では、毎年1月26日の文化財防災デーに合わせて消防局と消防分団、地域住民が連携し防災訓練を実施している。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
文化財の保存及び活用の普及啓発			☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	○文化財の保存及び活用普及・啓発に関する方針 文化財の存在とその価値について広く理解を得るため、文化財の公開に努め、誰もが文化財を気軽に見学し親しむことのできる機会を設ける。 文化財建造物等を会場とするコンサート等の事業の開催など、ソフト事業による活用効果も高めながら文化財の普及・啓発に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・「金沢歴史遺産探訪月間」を開催し、歴史遺産をテーマとした講演会や指定文化財の公開、無形民俗文化財の公演を実施。 参加人数:4,089名、イベント件数:27件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
10月1日～11月30日を「金沢歴史遺産探訪月間」とし、市内各所で探訪会や文化財の公開等のイベントを開催した。 ☒ イベント数:27件 ☒ 参加者(来場者)合計:4,089名			

	事業名	主催	一般来場者数
1	医王山麓の伝承踊り共演会	金沢湯涌江戸村	16
2	金沢の無形民俗文化財共演会	文化財保護課	1,000
3	石川中央都市圏 歴史探訪事業 内灘・かほく 旧街道を巡ろう	かほく市スポーツ文化課	13
4	高尾城跡探訪会	埋蔵文化財センター	30
5	まいどさんと歩く『大野湊町界隈』	金沢市観光協会	8
6	金沢の坂道探訪会	埋蔵文化財センター	20
7	加賀万歳上演会	金沢能楽美術館	95
8	武家屋敷寺島蔵人邸 秋の宵 ドウダンツツジのライトアップ2日間限定	武家屋敷寺島蔵人邸	96
9	国史跡辰巳用水探訪会	文化財保護課	40
10	佐奇神社改修工事 現場見学会	文化財保護課	19
11	鏡花と文化的景観	歴史都市推進課	28
12	加賀獅子共演会	文化財保護課	900
13	～四季の庭園・音楽鑑賞会～「秋の邦楽演奏会」	武家屋敷寺島蔵人邸	45
14	チャレンジ! 遺跡体験発掘S6	埋蔵文化財センター	25
15	金沢・現代茶道具展「茶の時空間2025」	文化財保護課・ クラフト政策推進課	164
16	卯辰山山麓寺院群探訪会 ～震災復興への道のりをたどる～	歴史都市推進課	26
17	西村幸夫町並み塾in金沢	西村幸夫町並み塾実行委員会	42
18	日本遺産「北前船寄港地・船主集落」北前船講演会	文化財保護課	21
19	市民ふるさと歴史研究会 戦国金沢の山城	埋蔵文化財センター	38
21	日本遺産「北前船寄港地・船主集落」 粟崎八幡神社絵馬 一般公開	文化財保護課	30
22	木谷藤右衛門ゆかりの町・粟崎町歴史散策	文化財保護課	17
23	歴史都市金沢の庭園探訪2025	文化財保護課	41
24	石置板葺き屋根の秘密:旧森紙店の特別公開	文化財保護課	35
25	ふる郷伝承民謡交流大会	埋蔵文化財センター	300
26	写真展「昭和100年 アーカイブスにみる100年前の金沢・石川の建築」	金沢工大・建築 アーカイヴス研究所	300
27	企画展「初公開! 寺島応養の名品展」～王梁元から応養へ 初公開作品とともに見る画風の変遷～	寺島蔵人邸跡	740
合 計			4,089

効果・影響等に関する報道

上記18件 + ほかに365件 = 合計383件(令和8年3月31日時点)

景観を形成する施策、伝統行事、伝統文化の継承、後継者の育成に関する取り組みなど「歴史都市 金沢」として本計画に掲載されている事業に関する報道が多数されている。これらの報道をとおり、歴史的風致の維持及び向上に対する関心が高まり、認知されることにより「歴史文化資産の保存・活用」への啓発に寄与している。

状況を示す写真や資料等

長年の悲願 加賀料理に光

登録無形文化財へ

石川県で受け継がれてきた食文化「加賀料理」を国の登録無形文化財とするよう、加賀市が国に申請したところを受け、保持団体「加賀料理技術保存会」の関係者は長年の悲願を暮んだ。

大友佐徳市長（77）料理大友後代表は「先人たちが作り上げた技とおもてなしの心を多くの人に伝えたい」と語り、「ゆくゆくとは大きな観光の資源にも、とも期待を込めた。」

〇面参照

県の訪日外国人観光客は年々増加し、食を目当てに石川を訪れる国内観光客も増える。加賀料理の発信を強化するため、保存会は会員数の増加を目指し、県は今後、会員が料理を提供する店の公表を検討する。

加賀料理の「角」をなす料理の不足は、継承しづらいという課題。加賀市と大友会長は「後継者を育てない」とは加賀料理の根付かば」と危機感、保存会などは料理人の技術研修をはじめとした育成に意欲を示す。文化財に登録される

観光資源化、事業継承に期待

一方で、石で料理を学びたいと考え、石手料理人が増え、担い手不足の解消につながることも期待する。

保存会の事務で、全国の若手料理店に特着でつくる「全国若手会連合会」の土屋良衛理事長（50）金城徳社長は、全国的に事業継承ができていない店が多く、10年前に約450店だった同会の会員店舗数は現在、約600店に減少したと指摘。「店を継ぐかどうかが悩む主人にとって



加賀料理の継承、取り組む保存会の代表佐徳市長、中央と会員、一県中内で

質料は料理、器もてなしの演出が一体となった総合芸術、興の良化を構成する地酒や食材の価値が高まることも、文化立国にさらなる厚みを与えるものだ」と強調。「文化的価値を広く伝え、未来に継承していくことも、観光誘客や伝統的工芸品の振興などにつなげたい」とコメントした。（新潟県白書）

【北陸中日新聞提供】

項目		評価対象年度	令和7年度																																													
住民意識の向上																																																
計画に記載している内容	「文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する方針」 文化財の存在とその価値について広く理解を得るため、文化財の公開に努め、誰もが文化財を気軽に見学し親しむことのできる機会を設定する。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付 「金沢歴史遺産探訪月間」にて、講演会や指定文化財の公開、無形民俗文化財の公演や探訪会を行い、毎回「満足度が高い」という意見を頂いており、歴史まちづくりに対する住民意識が向上している。																																															
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																															
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし																																																
状況を示す写真や資料等																																																
実績 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>平成29年</td> <td>イベント数</td> <td>17件</td> <td>参加人数</td> <td>5,896人</td> </tr> <tr> <td>平成30年</td> <td>イベント数</td> <td>20件</td> <td>参加人数</td> <td>6,165人</td> </tr> <tr> <td>令和元年</td> <td>イベント数</td> <td>19件</td> <td>参加人数</td> <td>2,681人</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>イベント数</td> <td>16件</td> <td>参加人数</td> <td>12,122人</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>イベント数</td> <td>22件</td> <td>参加人数</td> <td>3,498人</td> </tr> <tr> <td>令和4年</td> <td>イベント数</td> <td>24件</td> <td>参加人数</td> <td>2,425人</td> </tr> <tr> <td>令和5年</td> <td>イベント数</td> <td>28件</td> <td>参加人数</td> <td>5,950人</td> </tr> <tr> <td>令和6年</td> <td>イベント数</td> <td>32件</td> <td>参加人数</td> <td>5,410人</td> </tr> <tr> <td>令和7年</td> <td>イベント数</td> <td>24件</td> <td>参加人数</td> <td>4,089人</td> </tr> </tbody> </table>				平成29年	イベント数	17件	参加人数	5,896人	平成30年	イベント数	20件	参加人数	6,165人	令和元年	イベント数	19件	参加人数	2,681人	令和2年	イベント数	16件	参加人数	12,122人	令和3年	イベント数	22件	参加人数	3,498人	令和4年	イベント数	24件	参加人数	2,425人	令和5年	イベント数	28件	参加人数	5,950人	令和6年	イベント数	32件	参加人数	5,410人	令和7年	イベント数	24件	参加人数	4,089人
平成29年	イベント数	17件	参加人数	5,896人																																												
平成30年	イベント数	20件	参加人数	6,165人																																												
令和元年	イベント数	19件	参加人数	2,681人																																												
令和2年	イベント数	16件	参加人数	12,122人																																												
令和3年	イベント数	22件	参加人数	3,498人																																												
令和4年	イベント数	24件	参加人数	2,425人																																												
令和5年	イベント数	28件	参加人数	5,950人																																												
令和6年	イベント数	32件	参加人数	5,410人																																												
令和7年	イベント数	24件	参加人数	4,089人																																												
																																																
R7.10.5 「金沢の無形民俗文化財共演会」		R7.10.25 「国史跡辰巳用水探訪会」																																														
																																																
R7.10.25 「佐奇神社改修工事現場見学会」		R7.11.16 「市民ふるさと歴史研究会」																																														

評価軸⑥-2
その他(効果等)

評価対象年度

令和7年度

項目

歴史的建造物(戦前建築物)の減失数の下げ止まり

計画に記載
している内容

「歴史的風致の維持及び向上に関する課題」

歴史的建造物の減失が進み、空家や空き地の増加が顕著となっており、その保全・活用が課題となっている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歴史的建造物の毎年の減失棟数が減少しており、保存・活用が図られている。

- ・歴史まちづくり事業開始前の減少数: 約270棟/年
- ・歴史まちづくり事業開始後の減少数: 約140棟/年

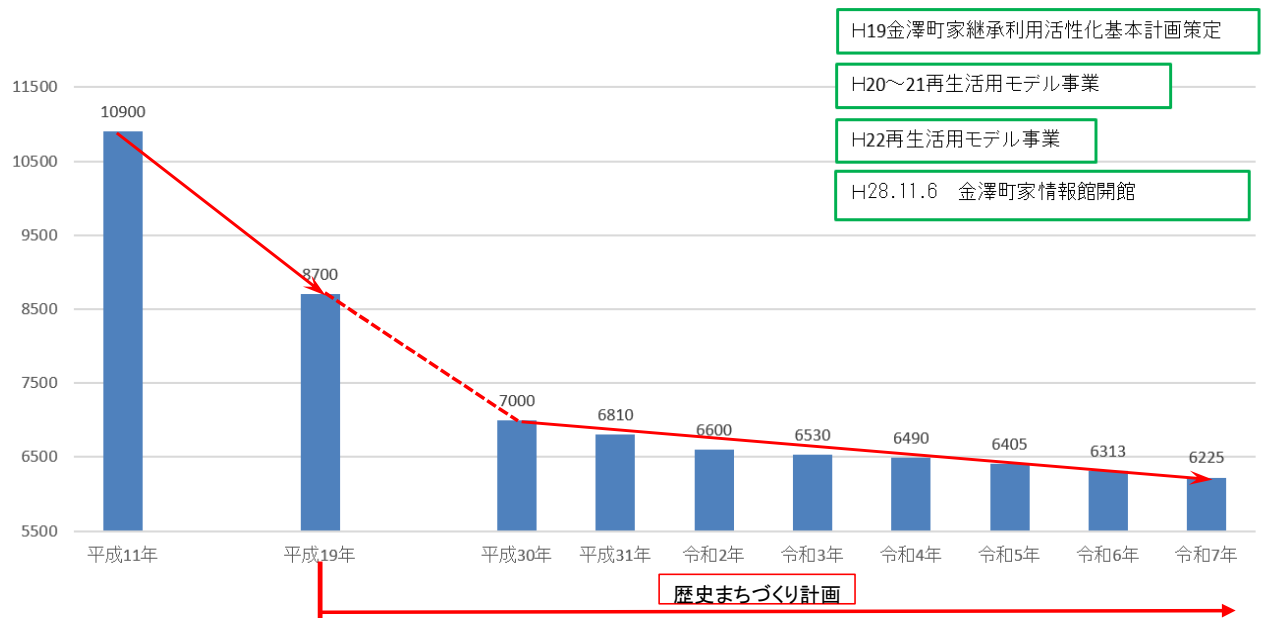
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画の進捗に影響あり

□計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



まちなか区域における昭和20年以前に建築された木造建築物の推移(資産税課資料より)



【町家】



【武士系住宅】



【近代和風住宅】

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和6年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 金沢市歴史まちづくり協議会	
会議等の開催日時 令和7年(2025)12月23日～令和8年(2026)1月16日(書面開催)	
(コメントの概要) 【議事】 金沢市歴史的風致維持向上計画(第2期)における事業の進捗状況について 【主な意見】 特筆する意見なし。	
(今後の対応方針) 今年度の事業等について、概ね計画通りに取り組むことができた。 引き続き歴史まちづくりの推進に取り組んでいく。	